

旧浜屋ビル再整備事業の 進捗状況について

岩永 慎太郎 議員



旧大村浜屋ビル再整備事業については、3階～6階の全面的な見直しを行うとのことだが、昨年の臨時会で説明のあった同ビルの整備運営方針における施設の配置及び事業の執行はどこまで完了し、3階～6階については、すぐに対応できる状態なのか。また、今後の事業展開とスケジュールについて尋ねる。

A 旧大村浜屋ビルについては、1・2階部分やビル全体に係るエスカレーターの撤去、給排水管の工事等は終了したが、3階以上については、まだ工事に着手していないため、入居には相当の時間が必要になると考えており、今後、ビル全体の機能を見直すこととしている。また、1階に入居するカフェはゴールデンウィーク前のオープンを希望されている。

漁業資源の調査及び 改善事業の実施について

岩永 慎太郎 議員



市内漁協では、水産資源育成のために、海底耕うんや浮遊物、堆積物の除去などの水産多面的機能発揮対策事業に取り組まれているが、漁業環境は年々厳しくなっているとの声ばかりである。原因として、赤潮や青潮、貧酸素水塊の発生などいろいろ考えられるが、現状把握のための資源調査と同事業における新たな取り組みについて尋ねる。

A 漁業資源の調査については、現在、東浦地区を対象に行っており、今後、新城・松原地区で実施する予定である。また、水産多面的機能発揮対策事業については、現在、各漁協において、同事業を活用し、海底耕うんや浮遊物等の除去を実施されているが、依然厳しい状況にあるため、漁協の要望や現状を把握し、有効な対策を講じたい。

長崎街道松原宿(旧)松屋 旅館の存続について

山北 正久 議員



長崎街道のシンボルである(旧)松屋旅館の存続が危ういとの情報を得たが、松原地区の地域活性化の拠点であり、長崎街道の歴史継承の館でもある。しかし、築後100年以上の歳月が経過し、建物の老朽化も激しく、保存には高額な費用負担が生じることから、市の重要な観光遺産として、所有者に対し、買収に向けた協議を要望するがどうか。

A (旧)松屋旅館については、貴重な歴史的建造物と認識しているが、買収に向けた協議については、所有者や地域の方がどのような考えをお持ちになられているのか、まずはそこを尊重すべきと考えている。



美犬華子ちゃん

教育・文化・スポーツ 教科書選定採択について

中瀬 昭隆 議員



歴史を学び、将来に生かすには小中高における歴史教育の意義は大きい。本市においては、検定中の教科書を教員に閲覧させていた東京書籍の採択が極めて多いが、いつから採択し、また採択に伴う金品の授受はあっているのか。モラルの欠如そのものであり、子どもたちにどのように説明するのか。また、採択に当たっては、平成28年度はやむを得ないが、平成29年度以降については、横浜市同様に教科書採択会議を公開で行うべきではないか。

A 東京書籍発行の教科書については、小・中学校ともに平成13年度から使用しており、採択期間中の営業行為は一切なく、各校長を通じ、市内全教職員には、外部からの不当な働きかけなどには一切応じないよう指導している。また、児童生徒に対しては、県教育委員会の指示のもと行っている調査が終了した時点で、何らかの対応を取りたい。また、教科

